五ヶ瀬町DX推進計画

宮崎県　五ヶ瀬町

Town Gokase DX Promotion Plan

Copyright ©Town.Gokase Miyazaki. All Rights Reserved.

1．はじめに

1.1　DX推進計画策定の背景

◆社会的なニーズの向上

新型コロナウイルス感染症の広がりは、社会全体に多大な影響を及ぼし、経済や人々の行動、価値観など、さまざまな側面での変化を引き起こしました。また、この感染症への対応において、地域や組織間でデータを効果的に活用できないという課題が浮き彫りになりました。このような社会の変化やデジタル化の遅れに対しては、迅速に対応する必要があり、「新たな日常」を実現するためには、制度や組織の在り方をデジタル化に適応させるデジタル・トランスフォーメーション（DX）が求められています。

◆国の動向

・自治体デジタル・トランスフォーメーション （DX）推進計画
【第2.0版】総務省 令和４年９月２日

・デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針（令和2年12月）
この方針は、デジタル化を進めるための基本的な方向性や具体的な施策を示す。

・デジタル庁設立(令和３年９月)

・デジタル社会の実現に向けた重点計画」の策定(令和6年6月)
この計画は、デジタル化を進めるための具体的な施策や目標を示す。

目指すべきデジタル社会のビジョンとして「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会～誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化～」が示されました。

◆宮崎県の動向

・宮崎県情報化推進計画」みやざきDXプランを策定(令和7年3月)

・宮崎県デジタル化推進本部設立(令和3年4月)

◆本町の取組

・情報化推進委員会設置規程を改訂（令和6年4月）
規程にDX推進に関する業務を追加。同下部組織の作業部会をDX推進作業チームとして設定し、DX推進体制を確立。

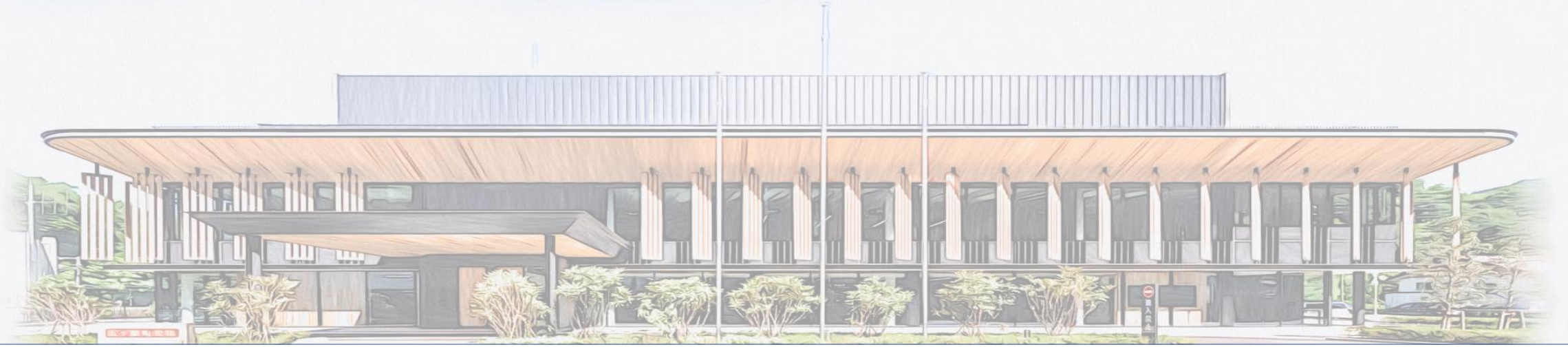
Copyright ©Town.Gokase Miyazaki. All Rights Reserved.

1．はじめに

1.2　DX推進計画策定の目的

本町におけるDX推進計画の目的

　五ヶ瀬町におけるデジタルトランスフォーメーションを体系的に実施するための具体的な行動計画を策定します。これにより、住民サービスの向上や業務効率の改善を目指します。また、DX推進に必要な人材や予算、技術などのリソースを適切に配分し、効率的に活用します。計画の進捗を定期的に評価し、必要に応じて見直しを行うことで、柔軟に対応し、効果的な施策を実現します。これにより、住民のニーズに応じたサービス提供を行い、地域の持続可能な発展に寄与することを目指します。

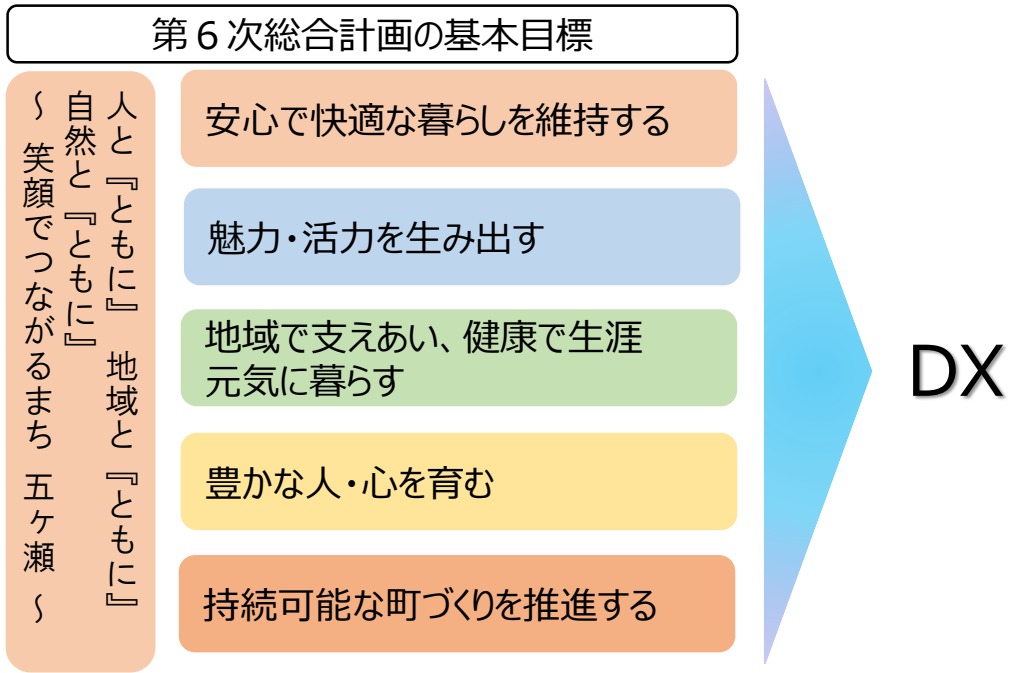


Copyright ©Town.Gokase Miyazaki. All Rights Reserved.

2．計画に関する諸情報

2.1　計画の位置づけ

本計画は、本町の最上位計画である「第6次五ヶ瀬町総合計画」（2021年制定）の実現のためDXの側面から補完するものです。



2.2　計画の対象期間

本計画の対象期間
令和7年度から令和12年度までの6年間

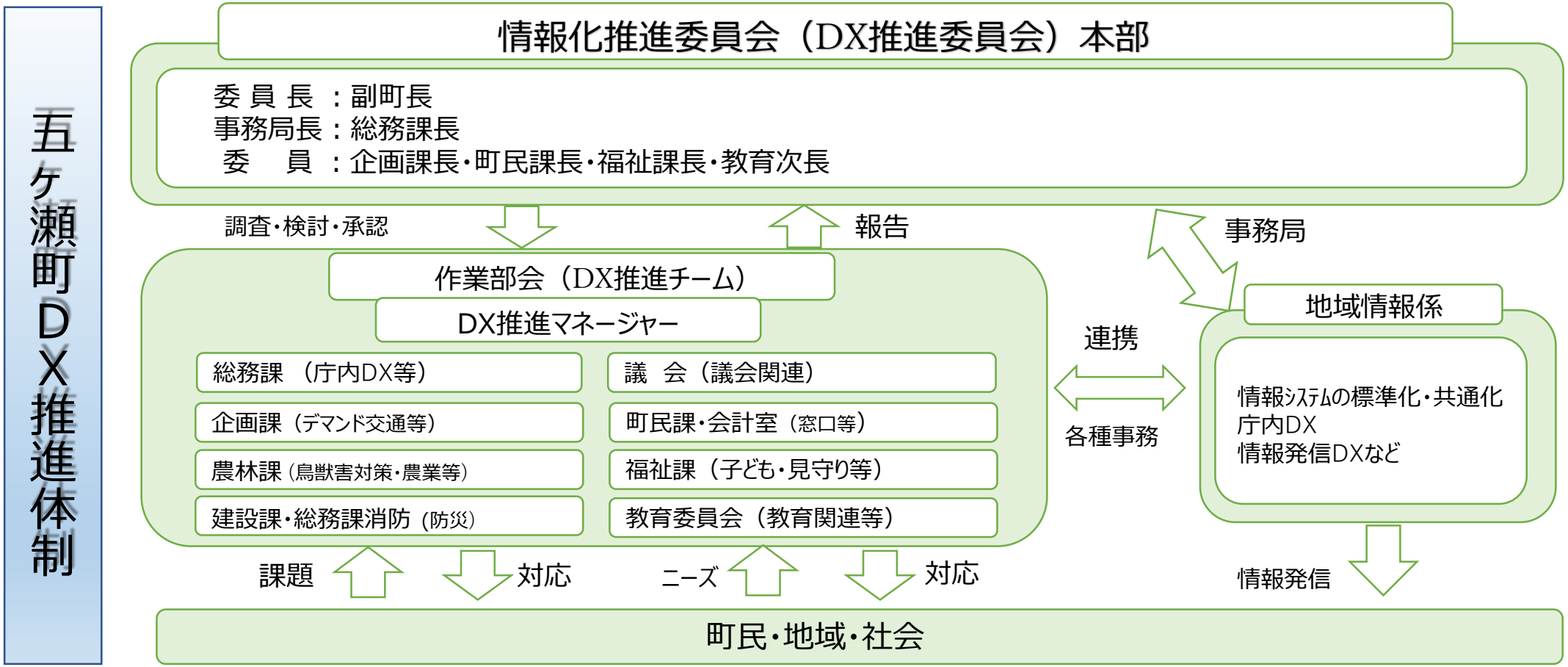
本計画は、本町の総合計画や、国や県が策定する関連計画と関連している一方で 、絶えず変化する社会情勢やデジタル技術の動向も柔軟に取り入れ、対応していく必要があります。

そのため、デジタル技術の進展、関連計画の見直しによる変化や新たな方針を本計画に反映するなど、必要に応じて中間見直しを行うことができるよう策定します。

Copyright ©Town.Gokase Miyazaki. All Rights Reserved.

2．計画に関する諸情報

2.3 計画推進体制



Copyright ©Town.Gokase Miyazaki. All Rights Reserved.

3. DX推進にあたっての基本的な考え方

3.1 DXの定義

DXとは、「デジタルトランスフォーメーション（Digital Transformation）」の略称であり、デジタル技術によって業務やビジネスモデルを変革し、組織の価値を高めるための取り組みのことです。

単にデジタルツールを導入するだけでなく、地域や住民ニーズを実現し町全体を“変革”する為に、デジタル技術を活用し価値を創出することを主目的とした取り組みです。

3.2 基本理念

「デジタルでつながる魅力ある町へ」

デジタル技術を活用して**行政サービスの効率化**や**住民の利便性向上**を目指し、地域住民に**人材育成の場や生涯暮らしやすい環境**を提供します。

また、**地域資源の活用と生産性の向上**により、**次世代に引き継げる産業の振興**に努め、持続可能で魅力ある地域社会の実現を図ります。

さらに、防災の観点から、**地域の安全性を高めるための情報共有**や迅速な対応体制の構築に取り組みます。

Copyright ©Town.Gokase Miyazaki. All Rights Reserved.

3. DX推進にあたっての基本的な考え方

3.3 基本方針

基本理念	DXの基本目標	取り組みにより実現したいこと
デジタルでつながる魅力ある町へ	行政サービスの効率化	手続きの迅速化と業務の透明性を高め、住民の満足度を向上させるとともに、データに基づく政策立案を推進し、地域課題の解決を目指す。
	住民の利便性向上	住民が必要な情報やサービスに迅速かつ簡単にアクセスできる環境や、行かない・書かない体制を整え、日常生活の快適さと満足度を向上させる
	生涯暮らしやすい環境	すべての世代が安心して生活できる地域を構築し、住民の健康、福祉、教育、コミュニティの充実を図ることで、生活の質を向上させる
	地域資源の活用と生産性の向上	地域の特性を最大限に活かした産業振興を促進し、経済の活性化と雇用創出を実現することで、地域の持続可能な発展を図る
	情報の共有と防災力の向上	災害時における住民の安全を確保し、迅速な情報提供と効果的な避難支援を実現することで、地域の防災力を向上させる

Copyright ©Town.Gokase Miyazaki. All Rights Reserved.

4. 取組事項

4.1 取り組みに関する年次計画

➡ 第１導入　➡ 第２導入　➡ 第３導入

基本目標	実施項目	各年度ごとの実施スケジュール					
		R7	R8	R9	R10	R11	R12
行政サービスの効率化	現状分析とニーズの把握	➡	➡	➡	➡		
	デジタル技術の導入計画	➡	➡	➡	➡		
	実施と運用		➡	➡	➡	➡	➡
	持続的な改善と評価			➡		➡	
住民の利便性向上	現状分析とニーズの把握		➡	➡	➡	➡	
	デジタル技術の導入計画			➡	➡	➡	➡
	実施運用とサポートの提供				➡	➡	➡
	フィードバックの収集とサービス改善					➡	➡

Copyright ©Town.Gokase Miyazaki. All Rights Reserved.

4. 取組事項

4.1 取り組みに関する年次計画

➡ 第１導入　➡ 第２導入　➡ 第３導入

基本目標	実施項目		各年度ごとの実施スケジュール					
			R7	R8	R9	R10	R11	R12
生涯暮らしやすい環境	現状分析とニーズ調査			➡	➡	➡	➡	
	デジタル技術の導入計画				➡		➡	➡
	実施運用とサポートの提供					➡	➡	➡
	フィードバックの収集とサービス改善						➡	➡
地域資源の活用と生産性の向上	現状分析とニーズの把握			➡	➡	➡		
	デジタル技術の導入計画	デジタルプラットフォームの構築				➡		
		生産力向上のための導入計画と実証実験					➡	➡
	技術導入と支援						➡	➡

Copyright ©Town.Gokase Miyazaki. All Rights Reserved.

4. 取組事項

4.1 取り組みに関する年次計画

➡ 第１導入　➡ 第２導入　➡ 第３導入

基本目標	実施項目		各年度ごとの実施スケジュール					
			R7	R8	R9	R10	R11	R12
情報の共有と防災力の向上	現状把握と課題整理		➡		➡	➡		
	デジタル技術の導入計画	デジタルプラットフォームの構築	➡	➡	➡			
		生産力向上のための導入計画と実証実験				➡	➡	➡
	フィードバックと継続的改善			➡	➡	➡	➡	➡

Copyright ©Town.Gokase Miyazaki. All Rights Reserved.

5. 人材育成

5.1 基本方針

DXの推進にあたっては、職位やスキルの異なる職員が共に力を発揮していくことが大切となるため、求められる人材は一様ではありません。そこで、本町では、DXの推進に必要な人材像を明示し、育成の機会を設けていきます。

5.2 DXの推進に必要な人物像

・DX推進マネージャー

DX推進におけるチーム員をまとめるリーダー的存在で、デジタル化の戦略的な実行をリードし、全体的なビジョンを持ってプロジェクトを推進する役割が求められます。

・DX推進チーム員

課ごとにDX を推進する上で、足元の業務内容を理解しながら、課題解決に向けデジタル技術を活用し、DXを推進するモードへと牽引する役割が求められます。

・システム担当

デジタル技術についてセキュリティ等の知見を有し、周囲をサポートする役割が求められます。

・全職員

DXを推進する上で、デジタルに関して、意思疎通を図ることのできる基本的な知識やデジタル技術の活用方法などを理解することが求められます。

Copyright ©Town.Gokase Miyazaki. All Rights Reserved.

5. 人材育成

5.3 今後の取組

職員一人ひとりがデジタル化の必要性、重要性を認識し、住民サービスの向上や業務改善に向けて自ら考え行動できるよう、採用年数や役職に合わせたリテラシー研修等を実施し意識改革を促します。また、DX推進を担う人材の育成については、外部人材を活用しながら、リスキリングやDX研修を積極的に実施し、デジタル人材の育成強化に取り組みます。

内部人材

管理職

・DX推進委員
DX推進に向けて組織を率いる役割を担う。

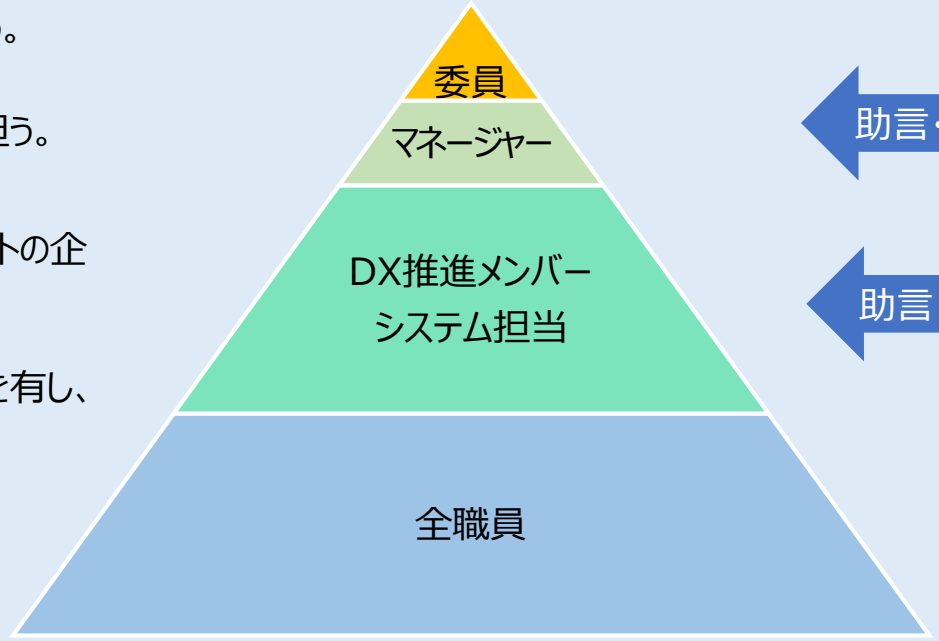
・DX推進マネージャー
全庁におけるDX推進を牽引する役割を担う。

一般職員

・DX推進メンバー
マネージャーと連携し、各課のDXプロジェクトの企画・推進を担当する。

・システム担当
デジタル技術についてセキュリティ等の知見を有し、周囲をサポートする役割

・全職員
デジタル技術を活用し業務を執行する。
デジタル化に対する協力をDX推進メンバーと連携して進める。



外部専門人材

助言・支援
・CIO補佐官
専門的な知見に基づいた、DX施策全体のマネジメントに対するサポート

助言・支援
・DX支援アドバイザー
専門的な知見に基づいた、DXの各課の取組や施策に対するサポート

Copyright ©Town.Gokase Miyazaki. All Rights Reserved.

5. 人材育成

5.1 研修に関する年次計画

基本目標	実施項目	各年度ごとの実施スケジュール					
		R7	R8	R9	R10	R11	R12
DX推進委員 DX推進マネージャー	DX機運を醸成する	→					
	DX推進におけるリーダーシップの役割と重要性を理解する		→	→			→
	DXプロジェクトの計画、実行、評価に関する管理手法を学ぶ			→	→		
DX推進マネージャー DX推進チーム システム担当	DX機運を醸成する	→					
	DX推進におけるリーダーシップの役割と重要性を理解する		→	→		→	
	デジタル技術の専門知識について学ぶ	→			→		→
全職員	DXの基本理解と意義を学ぶ		→		→		→
	デジタル技術の基礎知識とセキュリティを知る	→		→		→	
	業務プロセスのデジタル化と改善について学ぶ		→		→		→

Copyright ©Town.Gokase Miyazaki. All Rights Reserved.